

## 平成 29 年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業(モニタリングサイト 1000)里地調査

生物多様性センター

愛媛県生物多様性センターでは、環境省が全国規模で基礎的環境情報の収集と長期生態系観測を行う、重要生態系監視地域モニタリング推進事業(モニタリン

グサイト 1000)里地調査において、四国地区重要監視地点(コアサイト)となっている東温市上林地区における水質調査を、平成 20 年度から実施している。

平成 29 年度も引き続き、拝志川流域の 5 地点(河川 4, ため池 1)で 4 月 19 日, 6 月 14 日, 8 月 14 日, 10 月 25 日, 12 月 19 日, 翌 2 月 21 日の計 6 回調査を実施した。結果は以下のとおりである。

平成 29 年度モニタリングサイト 1000 里地調査(水質調査)結果

調査項目	4月	6月	8月	10月	12月	2月
水温( )	11.9	15.8	18.6	12.6	6.9	6.2
	16.8	22.8	26.7	16.0	5.2	6.1
水位(cm)	26.5	7.0	17.3	17.0	22.5	20.8
	760	760	760	760	760	760
水色	-	-	-	-	-	-
	16	17	16	17	14	13
透明度	97.0	97.5	92.5	95.0	100.0	100.0
	65.0	75.0	35.0	50.0	100.0	100.0
pH	7.1	7.1	7.2	7.2	7.1	7.1
	7.0	7.6	7.0	6.4	6.8	6.8

上段は河川 4 地点の平均値, 下段はため池 1 地点の値

調査方法は、「モニタリングサイト 1000 里地調査マニュアル」(環境省・(財)日本自然保護協会)による。

## 平成 29 年度特定外来生物疑い種情報の同定結果

生物多様性センター

環境省は、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成 16 年法律第 78 号。以下「外来法」という。)により、生態系等に係る被害を及ぼし、又は及ぼすおそれのある外来生物を、特定外来生物として政令で指定している。

生物多様性センターでは、県民及び市町担当窓口等から情報提供があった特定外来生物疑い種について、標本や画像データを基に、愛媛県生物多様性アドバイザーの協力を得て同定を行った。同定結果は速やかに関係市町や情報提供者に伝達し、特定外来生物であると同定された場合は、関係機関の協力を得て、現地での対策活動を実施した。同定結果は以下のとおりである。

### 1 アライグマ *Procyon lotor* 疑い種

情報提供先 西条市(1 件), 四国中央市(1 件)

合計 2 件中 2 件ともにアライグマと同定された。

### 2 ゴケグモ類疑い種

情報提供先 西条市(2 件), 松山市(1 件), 東温市(1 件), 内子町(1 件)

合計 5 件中 1 件がセアカゴケグモ *Latrodectus hasseltii* と同定された。

### 3 トフシアリ属 *Solenopsis*(ヒアリ・アカカミアリ)疑い種

#### (1) 情報提供先

松山市(17 件), 今治市(13 件), 宇和島市(5 件), 新居浜市(4 件), 西条市(3 件), 大洲市(1 件), 伊予市(1 件), 四国中央市(7 件), 西予市(1 件), 東温市(1 件), 松前町(4 件), 砥部町(1 件), 愛南町(3 件), 市町不明(1 件)

合計 62 件中 1 件がアカカミアリと同定された。

#### (2) モニタリング調査に基づく結果

生物多様性センターが 7 月に三島川之江港(四国中央市), 新居浜港, 今治港, 東予港(西条市)で実施したベイトトラップによるモニタリング調査, 環境省が 8 月に実施した松山港と今治港での現地調査, ならびに 8 月に新居浜市が実施した現地調査のいずれもトフシア

リ属は確認されなかった。

4 ヌートリア *Myocastor coypus* 疑い種

情報提供先 大洲市(1件)

イノシシと同定された。

5 カミツキガメ *Chelydra serpentina* 疑い種

情報提供先 松山市(2件), 今治市(1件)

合計3件中1件がカミツキガメと同定された。

6 キョクトウサソリ科 *Buthidae* 疑い種

情報提供先 新居浜市(1件)

ヤエヤマサソリと同定された。